

平成 29 年 5 月 15 日

薬事・食品衛生審議会  
食品衛生分科会長 村田 勝敬 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会長 穂山 浩

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会  
農薬・動物用医薬品部会報告について

平成 29 年 3 月 7 日付け厚生労働省発生食 0307 第 6 号をもって諮問された、食品衛生法（昭和 22 年法律第 233 号）第 11 条第 1 項の規定に基づくイソキサチオンに係る食品中の農薬の残留基準の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

# イソキサチオン

今般の残留基準の検討については、魚介類への基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品中の農薬等のポジティブリスト制度導入時に新たに設定された基準値（いわゆる暫定基準）の見直しを含め、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

## 1. 概要

(1) 品目名：イソキサチオン [ Isoxathion (ISO) ]

(2) 用途：殺虫剤

有機リン系殺虫剤である。コリンエステラーゼと結合することで酵素活性を低下させ、正常な神経伝達機能を阻害することにより殺虫効果を示すと考えられている。

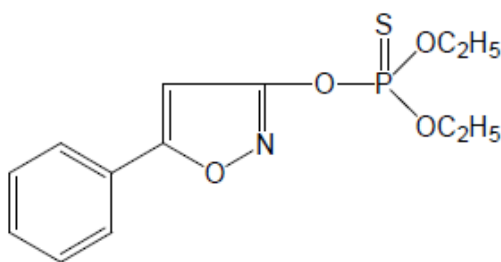
(3) 化学名及びCAS番号

*O,O*-Diethyl *O*-(5-phenylisoxazol-3-yl) phosphorothioate (IUPAC)

Phosphorothioic acid, *O,O*-diethyl *O*-(5-phenyl-3-isoxazolyl) ester

(CAS : No. 18854-01-8)

(4) 構造式及び物性



分子式	C <sub>13</sub> H <sub>16</sub> NO <sub>4</sub> PS
分子量	313.31
水溶解度	1.9 mg/L (25°C)
分配係数	log <sub>10</sub> Pow = 3.7

## 2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

### 国内での使用方法

#### (1) 50.0%イソキサチオン乳剤

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを含む農薬の総 使用回数
みかん	ゴマダラミキリ 成虫	1500 倍	200～700 L/10 a	収穫 30 日 前まで	4 回 以内	散布	4 回以内
	カイラムシ類 ミカンハモグリガ コクモンハマキ クワゴマダラヒトリ 若齢幼虫 ミカンサビダニ	1000～ 1500 倍					
	コカイラムシ類 ミカガ類 ケキスイ類	1000 倍					
	カナタキ	5000 倍					
とうもろこし (子実)	アヲノメカガ	1000 倍	100～300 L/10 a	収穫 21 日 前まで	2 回 以内	散布	2 回以内
キャベツ	アオムシ コカガ	1500～ 2000 倍		収穫 21 日 前まで	1 回	灌注	1 回
いちご (仮植床)	コガネムシ類 幼虫	1000～ 1500 倍	3 L/m <sup>2</sup>	植付後		灌注	
たまねぎ	タマネギバエ	500～ 1000 倍	育苗箱(約 30×60× 2.5 cm、使用 土壌約 2 L)1 箱当 たり 500 mL	定植前	1 回	土壌灌注	1 回
さとうきび	アトウカゲネ幼虫 ハリガネムシ類	1000 倍	1.8 L/m <sup>2</sup>	夏季生育 期まで	3 回 以内	12 時間 種苗浸漬	5 回以内 (種苗浸漬は 1 回以内、植 付時の土壌 混和は 1 回以 内、植付後は 3 回以内)
	ハリガネムシ類		-	植付前	1 回		
茶	コクモンハマキ チャノホカガ ヨモギエダシヤク チャノホコリダニ	1500 倍	200～400 L/10 a	摘採 21 日 前まで	1 回	散布	1 回
	クワシロカイラムシ		1000 L/10 a				

(2) 3.0%イソキサチオン粉粒剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを 含む農薬の 総使用回数	
りんご	モシクガ	5 kg/10 a	夏繭當繭時～第一世 代成虫羽化期	4回 以内	地表面 散布	4回以内	
キャベツ はくさい	ネリムシ類	6 kg/10 a	は種時又は植付時	1回	土壌表面 散布 土壌混和 処理	1回	
レタス 非結球レタス				2回 以内		2回以内	
だいこん			は種時～生育初期 ただし、収穫30日前 まで	1回		1回	1回
エンダイブ			定植時				
ねぎ			は種時				
			植付時				4回以内 (は種時は1 回以内、植 付時は1回 以内、植付 後は2回以 内)
わけぎ あさつき	は種時又は植付時	2回 以内	2回 以内	土壌表面 散布 土壌混和 処理			
だいず	タネバエ				は種時		
	ネリムシ類				は種時又は定植時		
えだまめ	タネバエ ネリムシ類	6 kg/10 a	は種時	1回	土壌表面 散布 土壌混和 処理	5回以内 (粉剤及び 粉粒剤のは 種時の処理 は合計1回 以内、粉剤 及び粉粒剤 の定植時は 合計1回以 内、粉剤の 土壌表面散 布は1回以 内、粒剤の 土壌表面株 元処理は2 回以内)	
	ネリムシ類		定植時				
いちご (仮植床)	カガネムシ類 幼虫	9 kg/10 a	植付時	1回	土壌表面 散布土壌 混和処理 作条処理 土壌混和 植穴処理 土壌混和	1回	
食用ぎく	ネリムシ類	6 kg/10 a	定植時				
しゅんぎく							
かぼちゃ すいか							株当たり 3 g

## (2) 3.0%イソキサチオン粉粒剤 (つづき)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを 含む農薬の 総使用回数
ほうれんそう	タネハエ	6 kg/10 a	は種時	1 回	作条処理 土壌混和	1 回
もりあざみ	ネキリムシ類		収穫 21 日前まで		土壌表面 散布 土壌混和 処理	
ほうきぎ			定植時		株元散布	

## (3) 2.0%イソキサチオン粉剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを 含む農薬の総 使用回数	
だいこん はつかだいこん	タネハエ ネキリムシ類	6 kg/10 a	は種時	1 回	土壌表面 散布 土壌混和 処理	1 回	
はくさい キャベツ	ネキリムシ類		は種時又は植付時	2 回 以内		4 回以内 (は種時は 1 回以内、植付 時は 1 回以 内、植付後は 2 回以内)	
ねぎ						2 回以内	2 回以内
わけぎ あさつき レタス 非結球レタス トマト ミニトマト なす							
きゅうり	タネハエ	4~6 kg/10 a	は種時	1 回	播溝土壌 混和	1 回	
ほうれんそう							土壌表面 散布 土壌混和 処理
なばな類 (オータムポエ ムを除く)	ヨウムシ類	6 kg/10 a					

(3) 2.0%イソキサチオン粉剤 (つづき)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを含 む農薬の総 使用回数
オータムポエム	ヨウムシ類	6 kg/10 a	は種時	1回	土壌表面 散布 土壌混和 処理	1回
	ネリムシ類		定植時		土壌表面 散布	
だいず	タネハエ	4~6 kg/10 a	は種時	2回 以内	作条施用 土壌混和	2回以内
	ネリムシ類		は種時又は定植時			
えだまめ	タネハエ	4~6 kg/10 a	は種時	1回	作条施用 土壌混和	5回以内 (粉剤及び粉 粒剤のは種 時の処理は 合計1回以 内、粉剤及び 粉粒剤の定 植時は合計1 回以内、粉剤 の土壌表面 散布は1回以 内、粒剤の土 壌表面株元 処理は2回以 内)
	ネリムシ類		定植時			
			4 kg/10 a		は種時~本葉2葉期	
豆類 (種実、ただし、 だいずを除く)	タネハエ ネリムシ類	4~6 kg/10 a	は種時	1回	作条施用 土壌混和	1回
さやえんどう	コガネムシ類 幼虫	9 kg/10 a				
さやいんげん	タネハエ	6 kg/10 a				
実えんどう						
いちご (仮植床)	コガネムシ類 幼虫	9 kg/10 a	植付時		土壌表面 散布 土壌混和 処理	
うど	センノカミキリ	6 kg/10 a	成虫飛来初期~盛期	5回 以内	散布	5回以内
ほうきぎ	ネリムシ類		定植時	1回	株元散布	1回

(4) 0.50%イソキサチオン粒剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを含 む農薬の総 使用回数	
はくさい	コナジラミ類 ネリムシ類	3 kg/10 a	は種時又は定植時～ 生育初期 ただし、収穫 14 日前 まで	1 回	土壌表面 株元処理	1 回	
キャベツ だいこん はつかだいこん	ネリムシ類		は種時又は定植時				
ブロッコリー			定植時～生育初期 ただし、収穫 14 日前 まで	4 回 以内		4 回以内	
レタス			は種時又は定植時～ 生育初期 ただし、収穫 21 日前 まで	2 回 以内		2 回以内	
非結球レタス			は種時又は定植時				
なばな			発芽期まで	1 回		1 回	
だいず			は種時～本葉 2 葉期	2 回 以内		2 回以内	
えだまめ				収穫 21 日前まで		2 回 以内	5 回以内 (粉剤及び粉 粒剤のは種 時の処理は 合計 1 回以 内、粉剤及び 粉粒剤の定 植時は合計 1 回以内、粉剤 の土壌表面 散布は 1 回以 内、粒剤の土 壌表面株元 処理は 2 回以 内)
いちご			ハスモンヨトウ	収穫前日まで		1 回	1 回
葉ごぼう			ネリムシ類	は種時～子葉展開期		2 回 以内	2 回以内
さといも ごぼう				収穫 14 日前まで		4 回 以内	4 回以内
かぶ				収穫 30 日前まで		2 回 以内	2 回以内

(4) 0.50%イソキサチオン粒剤 (つづき)

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを含 む農薬の総 使用回数
ねぎ	ネリムシ類	3 kg/10 a	収穫 30 日前まで	2 回 以内	土壌表面 株元処理	4 回以内 (は種時は 1 回以内、植付 時は 1 回以 内、植付後は 2 回以内)
にんじん			発芽期～生育初期 ただし、収穫 14 日前 まで	4 回 以内		4 回以内
メロン	コオロギ類	3 kg/10 a	収穫直前まで	1 回	配置	1 回
えごま (種子)	ネリムシ類		定植時		土壌表面 株元処理	

(5) 3.0%イソキサチオン粉剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを含 む農薬の総 使用回数
きゅうり	タネバエ	4～6 kg/10 a	は種又は 植付時	1 回	作条施用 土壌混和	1 回
キャベツ	ネリムシ	6 kg/10 a				
レタス			2 回以内			

(6) 2.0%イソキサチオン粒剤

作物名	適用 病害虫名	使用量	使用時期	本剤の 使用 回数	使用方法	イソキサチオンを含 む農薬の総 使用回数
さとうきび	ハカネムシ類	9 kg/10 a	植付時	1 回	植溝施用 土壌混和	5 回以内(種 苗浸漬は 1 回 以内、植付時 の土壌混和は 1 回以内、植付 後は 3 回以内)



### 3. 作物残留試験

#### (1) 分析の概要

##### ① 分析対象の化合物

・イソキサチオン

##### ② 分析法の概要

試料からアセトンで抽出し、ヘキサンに転溶もしくは多孔性ケイソウ土カラムで精製する。グラファイトカーボンカラム、フロリジルカラム、シリカゲルカラム、中性アルミナカラム等を用いて精製した後、炎光光度型検出器（リン用干渉フィルター）付きガスクロマトグラフ（GC-FPD(P)）又はアルカリ熱イオン化検出器付きガスクロマトグラフ（GC-FTD）で定量する。

茶（荒茶）については、試料にアセトンを加え一晩浸漬した後、抽出する。アセトニトリル／ヘキサン分配し、フロリジルカラムを用いて精製した後、GC-FPD(P)又はGC-FTDで定量する。

定量限界：0.001～0.04 ppm

#### (2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については、別紙1を参照。

### 4. 魚介類への推定残留濃度

本剤については水系を通じた魚介類への残留が想定されることから、農林水産省から魚介類に関する個別の残留基準の設定について要請されている。このため、本剤の水産動植物被害予測濃度<sup>注1)</sup>及び生物濃縮係数（BCF：Bioconcentration Factor）から、以下のとおり魚介類中の推定残留濃度を算出した。

#### (1) 水産動植物被害予測濃度

本剤が水田以外においてのみ使用されることから、非水田 PECtier1<sup>注2)</sup>を算出したところ、0.055 ppb となった。

#### (2) 生物濃縮係数

イソキサチオン（低濃度区 0.05  $\mu\text{g/L}$  及び高濃度区 0.5  $\mu\text{g/L}$ ）を用いた28日の暴露期間を設定したコイの魚類濃縮性試験が実施された。魚体及び試験水中の濃度分析の結果から、BCF<sub>ss</sub><sup>注3)</sup>は低濃度区で290、高濃度区で410と算出された。

#### (3) 推定残留濃度

(1) 及び (2) の結果から、イソキサチオンの水産動植物被害予測濃度：0.055 ppb、BCF：410 とし、下記のとおり推定残留濃度が算出された。

$$\text{推定残留濃度} = 0.055 \text{ ppb} \times (410 \times 5) = 0.11275 \text{ ppm} \doteq 0.113 \text{ ppm}$$

注 1) 農薬取締法第 3 条第 1 項第 6 号に基づく水産動植物の被害防止に係る農薬の登録保留基準設定における規定に準拠。

注 2) 既定の地表流出率、ドリフト率で河川中に流入するものとして算出したもの。

注 3) BCF<sub>ss</sub> : 定常状態における被験物質の魚体中濃度と水中濃度の比で求められた BCF。

(参考) : 平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金食品の安心・安全確保推進研究事業「食品中に残留する農薬等におけるリスク管理手法の精密化に関する研究」分担研究「魚介類への残留基準設定法」報告書

## 5. ADI 及び ARfD の評価

食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項第 1 号及び第 2 項の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたイソキサチオンに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

### (1) ADI

無毒性量 : 0.2 mg/kg 体重/day

ADI 設定根拠資料① 慢性毒性試験

(動物種) イヌ

(投与方法) 混餌

(期間) 2 年間

ADI 設定根拠資料② 発生毒性試験

(動物種) ウサギ

(投与方法) 強制経口

(期間) 13 日間

安全係数 : 100

ADI : 0.002 mg/kg 体重/day

### (2) ARfD

無毒性量 : 0.03 mg/kg 体重/day

(動物種) ヒト

(投与方法) 経口

(試験の種類) ChE 活性阻害試験

安全係数 : 10 (ヒトの試験であるため種差 : 1、個体差 : 10)

ARfD : 0.003 mg/kg 体重

## 6. 諸外国における状況

JMPR における毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、いずれの国及び地域においても基準値が設定されていない。

## 7. 基準値案

### (1) 残留の規制対象

イソキサチオンとする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物及び魚介類中の暴露評価対象物質としてイソキサチオン（親化合物のみ）を設定している。

### (2) 基準値案

別紙 2 のとおりである。

### (3) 暴露評価

#### ① 長期暴露評価

1 日当たり摂取する農薬等の量の ADI に対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙 3 参照。

	TMDI / ADI (%) <sup>注)</sup>
一般 (1 歳以上)	36.8
幼小児 (1~6 歳)	60.8
妊婦	24.7
高齢者 (65 歳以上)	45.3

注) 各食品の平均摂取量は、平成 17~19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

TMDI 試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

#### ② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量 (ESTI) を算出したところ、一般 (1 歳以上) 及び幼小児 (1~6 歳) における摂取量は急性参照用量 (ARfD) を超えていない<sup>注)</sup>。詳細な暴露評価は別紙 4-1 及び 4-2 参照。

注) 基準値案を用い、平成 17~19 年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成 22 年度の厚生労働科学研究の結果に基づき ESTI を算出した。

(4) 本剤については、平成 17 年 11 月 29 日付け厚生労働省告示第 499 号により、食品一般の成分規格 7 に食品に残留する量の限度 (暫定基準) が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

## イソキサチオン作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) <sup>(注1)</sup>	
		剤型	使用量・使用方法	回数		
とうもろこし (子実)	2	50.0%乳剤	1000倍散布 100, 150 L/10 a	1	34, 75	圃場A : <0.008(1回, 34日)
	2			31, 45	圃場B : <0.008(1回, 31日)	
	2	3.0%粉粒剤	9 kg/10 a散布	1	27, 68	圃場A : <0.008(2回, 27日)
	2			23, 37	圃場B : <0.008(2回, 23日)	
	2	40.0%水和剤	0.4, 2.0%種子重種子粉衣	1	29, 41	圃場A : <0.008(1回, 29日)(#) <sup>(注2)</sup>
2	29, 51			圃場B : <0.008(1回, 29日)(#)		
だいず (乾燥子実)	2	2.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	1	7, 19, 21, 33	圃場A : 0.034(2回, 33日)(#)
	2		4 kg/10 a散布	2	7, 21, 29, 43	圃場B : <0.008(2回, 29日)(#)
	2	3.0%粉粒剤 +2%粉剤	6 kg/10 a土壌混和 +4 kg/10 a散布	1	99	圃場A : <0.006(#)
	2			100	圃場B : <0.006(#)	
	2	3.0%粉粒剤	9 kg/10 a土壌混和	1	100	圃場A : <0.004(#)
2	101			圃場B : <0.004(#)		
いんげん (乾燥子実)	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	63	圃場A : <0.004
	2			58	圃場B : <0.004	
	2	3.0%粉粒剤 +2%粉剤	6 kg/10 a土壌混和 +4 kg/10 a散布	1+2	50	圃場A : 0.004
	2			35	圃場B : <0.004	
	2	3.0%粉粒剤	9 kg/10 a土壌混和	1+2	14, 21	圃場A : <0.006(3回, 14日)
2	14, 21, 28			圃場B : <0.006(3回, 14日)		
らっかせい (乾燥子実)	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	104	圃場A : <0.003
	2			135	圃場B : <0.003	
	2	3.0%粉粒剤	9 kg/10 a土壌混和	1	166	圃場A : <0.004(#)
2	140, 156			圃場B : <0.004(1回, 140日)(#)		
さといも (塊茎)	2	0.50%粒剤	3 kg/10 a 土壌表面株元処理	2	139	圃場A : <0.004(#)
	2			64, 80	圃場B : <0.004(2回, 64日)(#)	
	2	50.0%乳剤	1000倍1800 L/10 a 株元灌注	2	14, 28	圃場A : <0.005
2	14, 28			圃場B : <0.005		
さとうきび (茎)	1	50.0%乳剤	1000倍1800 L/10 a 株元灌注	1	224	圃場A : <0.002
	2			320	圃場B : <0.006(#)	
	2	3.0%粉粒剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1000倍1800 L/10 a 株元灌注	1	312	圃場B : <0.006(#)
	2			190	圃場A : <0.006(#)	
	2	3.0%粉粒剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1000倍1800 L/10 a 株元灌注	1+1	190	圃場B : <0.006(#)
2	190			圃場A : <0.006(#)		
2	3.0%粉粒剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1000倍1800 L/10 a 株元灌注	1+2	190	圃場B : <0.006(#)	
2			190	圃場A : <0.006(#)		
1	50.0%乳剤	1000倍1800 L/10 a 株元灌注	1	224	圃場A : <0.003	
2			35, 45	圃場B : <0.006(1回, 35日)		
だいこん (根部)	2	50.0%乳剤	750, 1000倍 12時間浸漬	1	71	圃場A : <0.003
	2			82	圃場B : <0.003	
	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	2	61	圃場A : <0.003(#)
	2			64	圃場B : 0.005(#)	
	2	3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	3	53	圃場A : <0.003(#)
	2			57	圃場B : 0.006(#)	
	2	50.0%乳剤	1500倍散布150 L/10 a	1	67	圃場A : <0.002(#)
	2			61	圃場B : 0.006(#)	
	2	3.0%粉剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1500倍散布150 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : <0.002(2回, 14日)(#)
	2			14, 22, 28	圃場B : 0.083(2回, 14日)(#)	
2	3.0%粉剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1500倍散布150 L/10 a	1+2	21	圃場A : <0.002(#)	
2			22	圃場B : 0.083(#)		
2	3.0%粉粒剤	6 kg/10 a 土壌表面散布土壌混和	1	21, 30, 45	圃場A : <0.01	
2			21, 30, 45	圃場B : 0.01		
だいこん (葉部)	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	71	圃場A : <0.003
	2			82	圃場B : 0.003	
	2	3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	2	61	圃場A : 0.003(#)
	2			64	圃場B : 0.004(#)	
	2	50.0%乳剤	1500倍散布150 L/10 a	3	53	圃場A : 0.004(#)
	2			57	圃場B : 0.010(#)	
	2	3.0%粉剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1500倍散布150 L/10 a	1	67	圃場A : <0.002(#)
	2			61	圃場B : 0.004(#)	
	2	50.0%乳剤	1500倍散布150 L/10 a	2	14, 21, 28	圃場A : 0.006(2回, 14日)(#)
	2			14, 22, 28	圃場B : 0.550(2回, 14日)(#)	
2	3.0%粉剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1500倍散布150 L/10 a	1+2	21	圃場A : <0.002(#)	
2			22	圃場B : 0.038(#)		
2	3.0%粉粒剤	6 kg/10 a 土壌表面散布土壌混和	1	21, 30, 45	圃場A : 0.02	
2			21, 30, 45	圃場B : 0.02		
かぶ (根部)	2	3.0%粉粒剤 +0.5%粒剤(ベイト剤)	6 kg/10 a土壌混和 +3 kg/10 a土壌表面株元処理	1+2	14, 21, 28	圃場A : <0.01(3回, 28日)(#)
	2			14, 21, 28	圃場B : <0.01(3回, 28日)(#)	
はくさい (茎葉)	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	92	圃場A : <0.003
	2			96	圃場B : <0.003	
	2	3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	2	78	圃場A : <0.003(#)
	2			81	圃場B : <0.003(#)	
	2	3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	3	64	圃場A : <0.003(#)
	2			67	圃場B : <0.003(#)	
	2	3.0%粉剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1500倍150 L/10 a	1	70	圃場A : <0.002(#)
	2			63	圃場B : <0.002(#)	
2	3.0%粉剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1500倍150 L/10 a	1+1	14, 19, 27	圃場A : 0.250(2回, 14日)(#)	
2			14, 21, 28	圃場B : 0.950(2回, 14日)(#)		
2	3.0%粉粒剤	9 kg/10 a土壌混和	1+2	19	圃場A : 1.790(#)	
2			21	圃場B : 0.470(#)		
2	3.0%粉粒剤	9 kg/10 a土壌混和	3	14, 21, 28	圃場A : <0.005(3回, 14日)(#)	
2			14, 21, 28	圃場B : 0.007(3回, 14日)(#)		

## イソキサチオン作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) <sup>(注1)</sup>	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数		
キャベツ (葉球)	2	50.0%乳剤	1500倍散布 150,250 L/10 a	1	21,28 24,32	圃場A: 0.005 圃場B: 0.005(1回,24日)	
	3		1500倍散布 150~350 L/10 a	2	21,28 24,32 14,21,28	圃場A: 0.019(2回,21日)(#) 圃場B: 0.011(2回,24日)(#) 圃場C: 0.030(2回,21日)(#)	
	2		2000倍散布 150,250 L/10 a	1	21,28 24,32	圃場A: 0.004 圃場B: 0.004(1回,24日)	
	2		2000倍散布 150~350 L/10 a	2	21,28 24,32	圃場A: 0.006(2回,21日)(#) 圃場B: 0.007(1回,24日)(#)	
	2	3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	1	80 59	圃場A: <0.002(#) 圃場B: <0.002(#)	
	1	3.0%粉剤 +50.0%乳剤	9 kg/10 a土壌混和 +1500倍150 L/10 a	1+1	14,21,35	圃場A: <0.002(2回,21日)(#)	
	2			1+2	21	圃場A: 0.033(#) 圃場B: <0.002(#)	
ブロッコリー (花蕾)	2	3.0%粉剤 +0.50%粒剤	6 kg/10 a土壌混和 +3 kg/10 a株元処理	1+3	14,21,28	圃場A: <0.005(4回,14日)(#) 圃場B: <0.005(4回,14日)(#)	
なばな (花蕾・茎葉)	2	0.50%粒剤	3 kg/10 a株元処理	2	100 67	圃場A: <0.01(#) 圃場B: <0.01(#)	
オータムボエム (茎葉)	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌表面散布	1	30,60,80 30,60,87	圃場A: <0.01(1回,30日) 圃場B: <0.01(1回,30日)	
ごぼう (根部)	2	0.50%粒剤	3 kg/10 a 土壌表面株元処理	2	14,28	圃場A: <0.005(1回,14日) 圃場B: <0.005(1回,14日)	
	2			4	14,28	圃場A: <0.005 圃場B: <0.005	
エンダイブ (茎葉)	2	3.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	33,40,47 54,61,68	圃場A: <0.005(1回,33日) 圃場B: <0.005(1回,54日)	
しゅんぎく (茎葉)	2	3.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	33 34	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01	
レタス (茎葉)	1	3.0%粉剤 +0.50%粒剤	6 kg/10 a土壌混和 +6 kg/10 a株元施用	1+1	53	圃場A: <0.004(#)	
	1	3.0%粉剤 +0.50%粒剤 +30.0%乳剤	6 kg/10 a土壌混和 +6 kg/10 a株元施用 +1000倍400 L/10 a散布	1+1+2	35	圃場A: <0.004(#)	
	2	3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	3	14,21,28	圃場A: 0.014(3回,21日)(#) 圃場B: 0.008(3回,21日)(#)	
食用ぎく (花全体)	2	3.0%粉剤	6 kg/10 a土壌表面散布	1	123,130,137 119,126,133	圃場A: <0.005(1回,123日) 圃場B: <0.005(1回,119日)	
菜ごぼう (茎葉・根)	2	0.50%粒剤	3 kg/10 a 土壌表面株元処理	2	100,107,114 111,118,125	圃場A: <0.01(2回,100日) 圃場B: <0.01(2回,111日)	
もりあざみ (根部)	2	3.0%粉剤	6 kg/10 a 土壌表面散布土壌混和	1	21,30,43 21,29,45	圃場A: 0.02 圃場B: 0.01	
たまねぎ (鱗茎)	2	30.0%乳剤	500倍苗浸漬	1	125,139 124,138	圃場A: <0.01(1回,125日)(#) 圃場B: <0.01(1回,124日)(#)	
	2	3.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	186,200	圃場A: <0.01(1回,186日)(#) 圃場B: <0.01(1回,186日)(#)	
	2	3.0%粉剤 +30.0%乳剤	6 kg/10 a土壌混和 +500倍苗浸漬 +100 L/10 a散布	1+1+4	41,55 42,56	圃場A: <0.01(1回,41日)(#) 圃場B: <0.01(1回,42日)(#)	
	2			1+1+8	31,45	圃場A: <0.01(1回,31日)(#) 圃場B: <0.01(1回,31日)(#)	
	2	50.0%乳剤	500倍苗床灌注6 L/m <sup>2</sup>	1	201,208,215 137,144,151	圃場A: <0.002(1回,201日) 圃場B: <0.002(1回,137日)	
	2		500倍苗床灌注6 L/m <sup>2</sup> +1000倍150 L/10 a散布	1+2	30,60,90	圃場A: <0.002(3回,30日)(#) 圃場B: <0.002(3回,30日)(#)	
ねぎ (茎葉)	2	3.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	136 196	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01	
	2			2	136 196	圃場A: <0.01(#) 圃場B: <0.01(#)	
	2			3.0%粉剤 +0.5%粒剤(ペイト剤)	2+2	30,37,44	圃場A: <0.01(4回,30日)(#) 圃場B: <0.01(4回,30日)(#)
	2	0.50%粒剤	3 kg/10 a 土壌表面株元処理	2	14,28	圃場A: <0.005(2回,14日) 圃場B: <0.005(2回,14日)	
2			4	14,28	圃場A: <0.005 圃場B: 0.01(4回,28日)		
トマト (果実)	2	2.0%粉剤	9 kg/10 a 土壌表面散布土壌混和	1	52 70	圃場A: <0.002(#) 圃場B: <0.002(#)	
	2			2	38 55	圃場A: <0.002(#) 圃場B: <0.002(#)	
	2			3	24 42	圃場A: <0.002(#) 圃場B: <0.002(#)	
	2					1	41,68 61,70
	2	50.0%乳剤	1000倍散布 200 L/10 a	2	41,68 61,70	圃場A: <0.01(2回,41日)(#) 圃場B: <0.01(2回,61日)(#)	
	2					2	62 38
なす (果実)	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a 土壌表面散布土壌混和	2	29,36,43 56,63,70	圃場A: <0.01(2回,29日)(#) 圃場B: <0.01(2回,56日)(#)	
	2	3.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	2			
きゅうり (果実)	2	2.0%粉剤	3~4 g/株土壌混和	1	58 53	圃場A: <0.003(#) 圃場B: <0.003(#)	
	2			2	46 44	圃場A: <0.003(#) 圃場B: <0.003(#)	
	2			3	39 36	圃場A: <0.003(#) 圃場B: <0.003(#)	
	2			3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	1	43 60
	2	3.0%粉剤	3 g/株土壌混和	1	69,76,83 57,64,71	圃場A: <0.001(1回,69日) 圃場B: <0.001(1回,57日)	
かぼちゃ (果実)	2	3.0%粉剤	3 g/株土壌混和	1	69,76,83 79,86,93	圃場A: <0.001(1回,69日) 圃場B: <0.001(1回,79日)	

イソキサチオン作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件			最大残留量 (ppm) 注1)									
		剤型	使用量・使用方法	回数			経過日数							
ほうれんそう (茎葉)	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a 播漉処理土壌混和	1	37, 44, 51 35, 42, 49	圃場A: <0.01(1回, 37日) 圃場B: <0.01(1回, 35日)								
	2	3.0%粉剤	6 kg/10 a播漉混和	1	31, 34, 37 42, 45, 49	圃場A: <0.01(1回, 31日) 圃場B: <0.01(1回, 42日)								
さやえんどう (さや)	2	2.0%粉剤	6 kg/10 a 土壌表面散布土壌混和	1	91, 101 101, 115	圃場A: <0.03(1回, 91日) (#) 圃場B: <0.03(1回, 101日) (#)								
	2		9 kg/10 a 土壌表面散布土壌混和	1	91, 101 101, 115	圃場A: <0.03(1回, 91日) 圃場B: <0.03(1回, 101日)								
	1		12 kg/10 a土壌混和	1	101, 115	圃場A: <0.03(1回, 101日) (#)								
さやいんげん (さや)	4	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	69 77 64, 71, 78 50, 57, 64	圃場A: <0.003 圃場B: <0.003 圃場C: <0.01(1回, 64日) 圃場D: <0.01(1回, 50日)								
					えだまめ (豆)	2.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和 4 kg/10 a散布	1	66 69 37 27	圃場A: <0.005(#) 圃場B: <0.005(#) 圃場A: <0.004 圃場B: 0.004				
									えだまめ (さや)	2.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和 4 kg/10 a散布	1	14 66 69	圃場A: <0.004(#) 圃場B: 0.030(#) 圃場A: <0.005(#) 圃場B: <0.005(#)
													2.0%粉剤	4 kg/10 a散布
2	3.0%粉剤 +2.0%粉剤 +0.50%粒剤	6 kg/10 a土壌混和 +4 kg/10 a茎葉散布 +3 kg/10 a土壌表面処理	2+1+2	7, 14, 21	圃場A: 0.02(5回, 21日) 圃場B: <0.01(5回, 21日)									
					うど (軟化茎葉)	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	4	925	圃場A: <0.003(#) 圃場A: <0.004(#) 圃場B: <0.004(#) 圃場A: <0.004(#) 圃場B: <0.004(#)				
うど (茎葉)	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	262					圃場A: 0.512(1回, 3日) (#) 圃場B: 0.554(1回, 7日) (#) 圃場A: 2.88(3回, 7日) (#) 圃場B: 1.84(3回, 14日) (#) 圃場A: 5.98(5回, 3日) (#) 圃場B: 14.0(5回, 7日) (#)					
				うど (根株)					2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	3	122	圃場A: <0.01(#) 圃場B: 0.02(#) 圃場A: 0.02(#) 圃場B: 0.01(#) 圃場A: 0.12(#) 圃場B: 0.03(#)	
												2	2.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和
ほうきぎ (果実)	2.0%粉剤	6 kg/10 a 定植時株元散布	1	116 100	圃場A: <0.02 圃場B: <0.02									
				みかん (果肉)	50.0%乳剤	1000倍散布 3 L/樹, 500 L/10 a	2	32, 63 28, 58	圃場A: <0.003(2回, 32日) (#) 圃場B: <0.003(2回, 28日)					
30.0%乳剤	50倍散布	4	32, 63 28, 58					圃場A: 0.003(4回, 32日) (#) 圃場B: 0.003(4回, 28日)						
			50.0%乳剤		1000倍散布 3 L/樹, 500 L/10 a	2	134, 148 114, 129, 137, 152	圃場A: <0.002(1回, 134日) (#) 圃場B: <0.002(1回, 114日) (#)						
30.0%乳剤	50倍散布	2					134, 148 114, 129	圃場A: <0.002(2回, 134日) (#) 圃場B: <0.002(2回, 114日) (#)						
			みかん (果皮)	50.0%乳剤	1000倍散布 3 L/樹, 500 L/10 a	2	32, 63 28, 58	圃場A: 2.24(2回, 32日) (#) 圃場B: 2.331(2回, 28日)						
30.0%乳剤	50倍散布	4					32, 63 28, 58	圃場A: 4.71(4回, 32日) (#) 圃場B: 5.28(4回, 28日)						
				50.0%乳剤	1000倍散布 500 L/10 a	2	42 92	圃場A: <0.002 圃場B: <0.002						
30.0%乳剤	50倍散布	2					148 129	圃場A: <0.002(#) 圃場B: <0.002(#)						
			りんご (果実)	40.0%水和剤	1000倍散布 400~600 L/10 a	1	159 172	圃場A: <0.003(#) 圃場B: <0.003(#)						
3.0%粉剤	5~6 kg/10 a地表面散布	4					97 107, 140	圃場A: 0.048(#) 圃場B: 0.113(2回, 107日) (#)						
				50.0%乳剤	1000倍3000 L/10 a株元灌注	1	97 107	圃場A: 0.094(#) 圃場B: 0.140(#)						
3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和 6 kg/10 a土壌混和	1					74 62	圃場A: <0.005 圃場B: <0.005						
			いちご (果実)	3.0%粉剤	6 kg/10 a土壌混和	1	62, 83 157, 164	圃場A: <0.002(1回, 62日) 圃場B: <0.002(1回, 157日)						
3.0%粉剤	9 kg/10 a土壌混和	1					214, 235 233, 240	圃場A: <0.002(1回, 214日) 圃場B: <0.002(1回, 233日)						
				3.0%粉剤 +0.50%粒剤	6 kg/10 a土壌混和 +3 kg/10 a土壌表面散布	1+2	97, 103, 110 83, 89, 96	圃場A: <0.02(1回, 97日) 圃場B: <0.02(1回, 83日)						
えごま (種子)	0.50%粒剤	3 kg/10 a 土壌表面株元処理					1	1, 3, 7 97, 104, 111 96, 103, 110	圃場A: 0.048(3回, 1日) (#) 圃場B: <0.02(3回, 1日) (#) 圃場A: <0.02(1回, 97日) 圃場B: <0.02(1回, 96日)					

## イソキサチオン作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) <sup>注1)</sup>
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
茶 (浸出液)	2	40.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	1	21, 28	圃場A : <0.01 (1回, 21日) (#) 圃場B : <0.01 (1回, 21日) (#)
	2			21	圃場A : 0.020 (#) 圃場B : 0.026 (#)	
	2	50.0%乳剤	1500倍散布 200 L/10 a	1	21, 28	圃場A : <0.01 圃場B : <0.01
	2			21	圃場A : 0.025 (#) 圃場B : 0.033 (#)	
	2		1000倍散布 1000 L/10 a	1	29	圃場A : <0.04 圃場B : 0.185 (1回, 36日)
	3		1000倍散布1000 L/10 a +1500倍散布200 L/10 a	1+1	7, 14, 21	圃場A : 1.48 (2回, 7日) (#)
					7, 15, 21	圃場B : 2.45 (2回, 7日) (#)
					8, 14, 21	圃場C : 0.92 (2回, 8日) (#)
	2		1200倍散布 200 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A : 0.72 (1回, 7日) 圃場B : 0.94 (1回, 7日)
	2		14	2	7, 14	圃場A : 0.51 (#) 圃場B : 1.48 (2回, 7日) (#)
7, 14	圃場A : 0.137 (1回, 21日) (#) 圃場B : 0.201 (1回, 21日) (#)					
茶 (荒茶)	2	40.0%水和剤	1000倍散布 200 L/10 a	1	21, 28	圃場A : 0.137 (1回, 21日) (#) 圃場B : 0.201 (1回, 21日) (#)
	2			21	圃場A : 0.382 (#) 圃場B : 0.600 (#)	
	2	50.0%乳剤	1500倍散布 200 L/10 a	1	21, 28	圃場A : 0.170 圃場B : 0.190
	2			21	圃場A : 0.493 (#) 圃場B : 0.882 (#)	
	2		1000倍散布 1000 L/10 a	1	29	圃場A : 0.238 圃場B : 0.468 (1回, 36日)
	3		1000倍散布1000 L/10 a +1500倍散布200 L/10 a	1+1	7, 14, 21	圃場A : 20.20 (2回, 7日) (#)
					7, 15, 21	圃場B : 26.64 (2回, 7日) (#)
					8, 14, 21	圃場C : 16.86 (2回, 8日) (#)
	2		1200倍散布 200 L/10 a	1	7, 14, 21	圃場A : 12.75 (1回, 7日) 圃場B : 11.78 (1回, 7日)
	2		14	2	7, 14	圃場A : 4.44 (#) 圃場B : 24.96 (2回, 7日) (#)
7, 14	圃場A : 4.44 (#) 圃場B : 24.96 (2回, 7日) (#)					

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留量。（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に係る意見書」）

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留量が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留量が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について（ ）内に記載した。

注2) (#)印で示した作物残留試験成績は、申請の範囲内で試験が行われていない。なお、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。





食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
にんじん パースニップ パセリ セロリ みつば その他のせり科野菜	0.05	0.1	○			<0.005,0.01(\$)
トマト ピーマン なす その他のなす科野菜	0.01 0.02	0.1 0.1 0.1	○ ○			<0.002(#),<0.002(#) <0.003,<0.003
きゅうり(ガーキンを含む。) かぼちゃ(スカッシュを含む。) しろうり すいか メロン類果実 まくわうり その他のうり科野菜	0.01 0.01 0.01	0.1 0.1 0.1 0.2 0.2 0.2 0.1	○ ○ ○			<0.002(#),<0.002(#) <0.001,<0.001 <0.001,<0.001
ほうれんそう たけのこ オクラ しょうが 未成熟えんどう 未成熟いんげん えだまめ	0.05 0.2 0.02 0.1	0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1	○ ○ ○ ○ ○ ○			<0.01,<0.01 <0.03,<0.03 <0.003-<0.01(n=4) <0.01,0.02
マッシュルーム しいたけ その他のきのこ類		0.1 0.1 0.1				
その他の野菜	0.1	0.1	○			<0.02,<0.02(ほうきぎ)
みかん なつみかんの果実全体 レモン オレンジ(ネーブルオレンジを含む。) グレープフルーツ ライム その他のかんきつ類果実	0.02	0.2 0.2 0.2 0.2 0.2 0.2	○			0.003,0.003(#)
りんご 日本なし 西洋なし マルメロ びわ	0.02	0.2 0.2 0.2 0.2 0.2	○			<0.005,<0.005
もも ネクタリン あんず(アプリコットを含む。) すもも(ブルーンを含む。) うめ おうとう(チェリーを含む。)		0.2 0.2 0.2 0.2 0.2 0.2				
いちご ラズベリー ブラックベリー ブルーベリー クランベリー ハックルベリー その他のベリー類果実	0.2	0.2 0.2 0.2 0.2 0.2 0.2	○			<0.02(#),0.048(\$)(#)
ぶどう かき		0.2 0.2				

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
バナナ		0.2				
キウイ		0.2				
パパイヤ		0.2				
アボカド		0.2				
パイナップル		0.2				
グアバ		0.2				
マンゴー		0.2				
パッションフルーツ		0.2				
なつめやし		0.2				
その他の果実		0.2				
ひまわりの種子		0.2				
ごまの種子		0.2				
べにばなの種子		0.2				
綿実		0.2				
なたね		0.2				
その他のオイルシード	0.1	0.2	○			<0.02,<0.02(えごま(種子))
ぎんなん		0.2				
くり		0.2				
ペカン		0.2				
アーモンド		0.2				
くるみ		0.2				
その他のナッツ類		0.2				
茶	0.5	5	○			0.170,0.190(荒茶)
その他のスパイス	10	0.2	○			4.71,5.28(みかん(果皮))
その他のハーブ	0.05	0.1	○			(ねぎ参照)
魚介類	0.2		申			推:0.11

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。

「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、国内で農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。

(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

(\$)これらの作物残留試験は、試験成績のばらつきを考慮し、この印をつけた残留値を基準値策定の根拠とした。

「作物残留試験」欄に「推」の記載のあるものは、推定残留濃度であることを示している。

イソキサチオン推定摂取量 (単位:  $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$ )

食品名	基準値案 (ppm)	一般 (1歳以上) TMDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	妊婦 TMDI	高齢者 (65歳以上) TMDI
とうもろこし	0.03	0.1	0.2	0.2	0.1
大豆	0.02	0.8	0.4	0.6	0.9
小豆類	0.02	0.0	0.0	0.0	0.1
えんどう	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
そら豆	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
らっかせい	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の豆類	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.03	0.2	0.0	0.0	0.2
さとうきび	0.03	2.9	2.5	3.7	3.0
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.1	3.3	1.1	2.1	4.6
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	0.1	0.2	0.1	0.3	0.3
かぶ類の根	0.05	0.1	0.0	0.0	0.3
かぶ類の葉	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
はくさい	0.03	0.5	0.2	0.5	0.6
キャベツ	0.02	0.5	0.2	0.4	0.5
ブロッコリー	0.02	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のあぶらな科野菜	0.1	0.3	0.1	0.1	0.5
ごぼう	0.02	0.1	0.0	0.1	0.1
エンダイブ	0.02	0.0	0.0	0.0	0.0
しゅんぎく	0.05	0.1	0.0	0.1	0.1
レタス (サラダ菜及びちしやを含む。)	0.1	1.0	0.4	1.1	0.9
その他のきく科野菜	0.1	0.2	0.0	0.1	0.3
たまねぎ	0.01	0.3	0.2	0.4	0.3
ねぎ (リーキを含む。)	0.05	0.5	0.2	0.3	0.5
わけぎ	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0
にんじん	0.05	0.9	0.7	1.1	0.9
トマト	0.01	0.3	0.2	0.3	0.4
なす	0.02	0.2	0.0	0.2	0.3
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.01	0.2	0.1	0.1	0.3
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.01	0.1	0.0	0.1	0.1
すいか	0.01	0.1	0.1	0.1	0.1
ほうれんそう	0.05	0.6	0.3	0.7	0.9
未成熟えんどう	0.2	0.3	0.1	0.0	0.5
未成熟いんげん	0.02	0.0	0.0	0.0	0.1
えだまめ	0.1	0.2	0.1	0.1	0.3
その他の野菜	0.1	1.3	0.6	1.0	1.4
みかん	0.02	0.4	0.3	0.0	0.5
りんご	0.02	0.5	0.6	0.4	0.6
いちご	0.2	1.1	1.6	1.0	1.2
その他のオイルシード	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	0.5	3.3	0.5	1.9	4.7
その他のスパイス	10	1.0	1.0	1.0	2.0
その他のハーブ	0.05	0.0	0.0	0.0	0.1
魚介類	0.2	18.6	7.9	10.6	23.0
計		40.5	20.1	28.9	50.8
ADI比 (%)		36.8	60.8	24.7	45.3

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI試算法: 基準値案×各食品の平均摂取量

## イソキサチオン推定摂取量（短期）：一般(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARFD (%)
とうもろこし	スイートコーン	0.03	0.03	0.3	10
大豆	大豆	0.02	0.02	0.0	0
小豆類	いんげん	0.02	0.02	0.0	0
らっかせい	らっかせい	0.02	0.02	0.0	0
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.03	0.03	0.2	7
だいこん類 (ラディッシュを含む。)の根	だいこんの根	0.1	0.1	1.2	40
だいこん類 (ラディッシュを含む。)の葉	だいこんの葉	0.1	0.1	0.8	30
かぶ類の根	かぶの根	0.05	0.05	0.4	10
かぶ類の葉	かぶの葉	0.05	0.05	0.1	3
はくさい	はくさい	0.03	0.03	0.4	10
キャベツ	キャベツ	0.02	0.02	0.2	7
ブロッコリー	ブロッコリー	0.02	0.02	0.1	3
その他のあぶらな科野菜	たかな	0.1	0.1	0.8	30
	菜花	0.1	0.1	0.3	10
ごぼう	ごぼう	0.02	0.02	0.1	3
しゅんぎく	しゅんぎく	0.05	0.05	0.2	7
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	0.1	0.1	0.6	20
	非結球レタス類	0.1	0.1	0.4	10
	レタス	0.1	0.1	0.6	20
たまねぎ	たまねぎ	0.01	0.01	0.1	3
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	0.05	0.05	0.2	7
にんじん	にんじん	0.05	0.05	0.2	7
	にんじんジュース	0.05	0.05	0.3	10
トマト	トマト	0.01	0.01	0.1	3
なす	なす	0.02	0.02	0.1	3
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.01	0.01	0.1	3
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.01	0.01	0.1	3
	ズッキーニ	0.01	0.01	0.1	3
すいか	すいか	0.01	0.01	0.3	10
ほうれんそう	ほうれんそう	0.05	0.05	0.2	7
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	0.2	0.2	0.3	10
	未成熟えんどう (豆)	0.2	0.2	0.3	10
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.02	0.02	0.0	0
えだまめ	えだまめ	0.1	0.1	0.3	10
その他の野菜	ずいき	0.1	0.1	1.0	30
	もやし	0.1	0.1	0.2	7
	れんこん	0.1	0.1	0.6	20
	そら豆 (生)	0.1	0.1	0.3	10
みかん	みかん	0.02	0.02	0.2	7
りんご	りんご	0.02	0.02	0.3	10
	りんご果汁	0.02	0.02	0.2	7
いちご	いちご	0.2	0.2	0.8	30
茶	緑茶類	0.5	0.5	0.3	10

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD (%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

## イソキサチオン推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ( $\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARFD (%)
とうもろこし	スイートコーン	0.03	0.03	0.7	20
大豆	大豆	0.02	0.02	0.0	0
らっかせい	らっかせい	0.02	0.02	0.0	0
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.03	0.03	0.4	10
だいこん類 (ラディッシュを含む。) の根	だいこんの根	0.1	0.1	2.2	70
はくさい	はくさい	0.03	0.03	0.5	20
キャベツ	キャベツ	0.02	0.02	0.3	10
ブロッコリー	ブロッコリー	0.02	0.02	0.3	10
ごぼう	ごぼう	0.02	0.02	0.1	3
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	0.1	0.1	1.0	30
	非結球レタス類	0.1	0.1	1.4	50
	レタス	0.1	0.1	0.9	30
たまねぎ	たまねぎ	0.01	0.01	0.2	7
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	0.05	0.05	0.3	10
にんじん	にんじん	0.05	0.05	0.5	20
トマト	トマト	0.01	0.01	0.3	10
なす	なす	0.02	0.02	0.3	10
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.01	0.01	0.1	3
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.01	0.01	0.2	7
すいか	すいか	0.01	0.01	0.9	30
ほうれんそう	ほうれんそう	0.05	0.05	0.6	20
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	0.2	0.2	0.2	7
	未成熟えんどう (豆)	0.2	0.2	0.4	10
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.02	0.02	0.1	3
えだまめ	えだまめ	0.1	0.1	0.3	10
その他の野菜	ずいき	0.1	0.1	0.4	10
	れんこん	0.1	0.1	1.0	30
みかん	みかん	0.02	0.02	0.5	20
りんご	りんご	0.02	0.02	0.6	20
	りんご果汁	0.02	0.02	0.7	20
いちご	いちご	0.2	0.2	2.2	70
茶	緑茶類	0.5	0.5	0.5	20

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARFD(%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

(参考)

これまでの経緯

昭和47年	6月30日	初回農薬登録
平成17年	11月29日	残留基準告示
平成23年	3月18日	農林水産大臣から厚生労働省へ基準値設定依頼（魚介類）
平成23年	6月8日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成28年	2月23日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成29年	3月7日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成29年	3月22日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

○ 穂山 浩	国立医薬品食品衛生研究所食品部長
石井 里枝	埼玉県衛生研究所化学検査室長
井之上 浩一	立命館大学薬学部薬学科臨床分析化学研究室准教授
折戸 謙介	麻布大学獣医生理学教授
魏 民	大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学准教授
佐々木 一昭	東京農工大学大学院農学研究院動物生命科学部門准教授
佐藤 清	一般財団法人残留農薬研究所技術顧問
佐野 元彦	東京海洋大学海洋生物資源学部門教授
永山 敏廣	明治薬科大学薬学部薬学教育研究センター基礎薬学部門教授
根本 了	国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
二村 睦子	日本生活協同組合連合会組織推進本部組合員活動部部長
宮井 俊一	一般社団法人日本植物防疫協会技術顧問
由田 克士	大阪市立大学大学院生活科学研究科公衆栄養学教授
吉成 浩一	静岡県立大学薬学部衛生分子毒性学分野教授

(○：部会長)

答申(案)

イソキサチオン

食品名	残留基準値	
	ppm	
とうもろこし	0.03	
大豆	0.02	注1)いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア
小豆類 <sup>注1)</sup>	0.02	豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及
えんどう	0.02	びレンズを含む。
そら豆	0.02	注2)「その他の豆類」とは、豆類のうち、大豆、小
らっかせい	0.02	豆類、えんどう、そら豆、らっかせい及びスパイス
その他の豆類 <sup>注2)</sup>	0.02	以外のものをいう。
さといも類(やつがしらを含む。)	0.03	
さとうきび	0.03	
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根	0.1	注3)「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科
だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉	0.1	野菜のうち、だいこん類の根、だいこん類の葉、
かぶ類の根	0.05	かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、
かぶ類の葉	0.05	はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつ
はくさい	0.03	な、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコ
キャベツ	0.02	リー及びハーブ以外のものをいう。
ブロッコリー	0.02	
その他のあぶらな科野菜 <sup>注3)</sup>	0.1	
ごぼう	0.02	
エンダイブ	0.02	注4)「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のう
しゅんぎく	0.05	ち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チョコ
レタス(サラダ菜及びちしやを含む。)	0.1	リ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス及びハーブ以外
その他のきく科野菜 <sup>注4)</sup>	0.1	のものをいう。
たまねぎ	0.01	
ねぎ(リーキを含む。)	0.05	
わけぎ	0.05	
にんじん	0.05	
トマト	0.01	
なす	0.02	注5)「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.01	てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.01	菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科
すいか	0.01	野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、
ほうれんそう	0.05	未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きの
未成熟えんどう	0.2	こ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。
未成熟いんげん	0.02	注6)「その他のオイルシード」とは、オイルシード
えだまめ	0.1	のうち、ひまわりの種子、ごまの種子、べにばなの
その他の野菜 <sup>注5)</sup>	0.1	種子、綿実、なたね及びスパイス以外のものをい
みかん	0.02	う。
りんご	0.02	注7)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西
いちご	0.2	洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パ
その他のオイルシード <sup>注6)</sup>	0.1	プrika、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、
茶	0.5	ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。
その他のスパイス <sup>注7)</sup>	10	注8)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレ
その他のハーブ <sup>注8)</sup>	0.05	ソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及
魚介類	0.2	びセロリの葉以外のものをいう。